

豊かで 伸びやかに そしてたくましく



スカウト みやぎ

No.39

発行
日本ボーイスカウト宮城県連盟
発行日
平成27年7月15日



宮城県連盟総会開催

5月9日、10日の両日、宮城蔵王ロイヤルホテルで平成27年度宮城県連盟の年次総会が開催されました。開会式には村井嘉浩連盟長（県知事）の式辞を郷家副連盟長が代読、続いて年次表彰がおこなわれました。来賓祝辞はご来賓を代表して宮城県教育長（代理生涯学習課三浦正之課長）、中野正志顧問（参議院議員）、木村公一日本連盟事務局長の各氏からそれぞれ頂戴いたしました。

総会は村田第1団の桜中辰則様を議長とし、1日目は第1号議案から第8号議案について説明され承認されました。夜の懇親会には57名が出席し、仙南地区の進行で楽しくお互いの親睦の和を広げました。2日目は第9号議案から第10号議案が協議され承認されました。

今回の総会で新たに副連盟長に芳賀文蔵氏、理事長に東海林良雲氏が就任し、そして副理事長が3名体制となりました。今年度スローガンに掲げられた「スカウト運動の基本に基づいて、よりよいスカウトを育てよう“まずは班制教育の徹底！”」を基に今年度の事業が進められます。

平成28年度ボーイスカウト全国大会宮城県開催

平成28年5月28日～29日

会場：東京エレクトロンホール宮城

平成27年度日本ボーイスカウト宮城県連盟年次総会開催にあたって

木々の緑をわたる風がさわやかに感じられる季節となりました。

本日、平成27年度日本ボーイスカウト宮城県連盟年次総会を挙行できますことをたいへん喜ばしく思います。

本日御参加の皆様には、宮城県のスカウト運動の普及・啓発のため、日々御尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。また、本日、表彰の栄に浴されます皆様には、献身的にスカウト運動を支えていただいておりますことに心から敬意を表す次第であります。

さて、東日本大震災から4年が経過し、今年は宮城県震災復興計画における「再生期」の2年目を迎えます。知事として行政を担う立場からも、この1年間は次のステージである「発展期」に向けて市町村はもとより、企業や団体、NPOなど多くの皆様と心をひとつにし、力を合わせて、震災からの創造的な復興と県土の発展のために力を尽くしてまいります。

さて、青少年の自立をめざし、社会に奉仕するという私たちの取組は極めて重要であります。指導者とスカウト一人ひとりが「そなえよつねに」の姿勢を持ち、小さくても意義のある活動を自信を持って続けていくことで、スカウト運動の理念や活動がさらに広く認知され理解されることにつながります。

その意味で、昨年度は地区の防災訓練への参加や市民まつりへの参加など、地域社会の課題や要請に対応したプログラムを実施し、感受性豊かな時期にある青少年の心をはぐくむとともに、地域の連帯感の醸成に寄与できたことは非常に意義の深いものであったと思っております。

来年度は日本ボーイスカウト連盟全国大会が宮城県で開催されます。全国の仲間にもやぎの復興支援に対する感謝の気持ちをお伝えするとともに、困難を乗り越え、力強く活動する姿をアピールする絶好の機会でもあります。

全国大会開催をひとつの目標とし、今年1年スカウト及び指導者が志を新たにして、開催に向けた体制を整え、スカウト活動をより充実させていかれるよう期待しております。

指導者の皆様におかれましては、宮城の復興を担い、日本の未来を切り拓いていく、心身ともにたくましい青少年の育成に引き続きお力添えをお願い申し上げます。

結びになりますが、本日御参会されましたボーイスカウト宮城県連盟の関係指導者、スカウト、そして御臨席いただきました御来賓の皆様のますますの御健勝と御活躍を御祈念いたしまして、連盟長としてのメッセージといたします。

平成27年5月9日

日本ボーイスカウト宮城県連盟
連盟長 村井 嘉浩

県連盟役員

任期：平成29年の年次総会まで

連盟長	村井 嘉浩
副連盟長	芳賀 文蔵
理事長	東海林 良雲
副理事長	高橋 徳夫
副理事長	村上 佳司
副理事長	和田 剛和
地区代表理事（仙南地区委員長）	日下 清
地区代表理事（仙台地区委員長）	小山 猛
地区代表理事（東部地区委員長）	安倍 毅彦
地区代表理事（石巻地区委員長）	菅野 五郎
地区代表理事（県北地区委員長）	片寄 稔

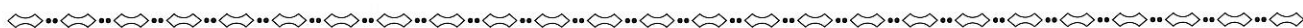
理事（財政委員会委員長）	太田 陽平
理事（組織拡張広報委員会委員長）	鈴木美恵子
理事（特別委員会委員長）	横澤 繁
理事（特別委員会副委員長）	高山 雅光
理事（特別委員会副委員長）	大久保晃男
理事（プログラム委員会委員長）	今野 利夫
理事（指導者養成委員会委員長）	中橋 邦
理事（指導者養成委員会副委員長）	大沼 知光
理事（事務局長）	菅野 宏彦

理事長挨拶

ボーイスカウト宮城県連盟 理事長 東海林 良雲

三 指 平成 27 年 5 月、理事会のご推挙を頂戴して、日本ボーイスカウト宮城県連盟理事長の役を拝命させて頂きました。スカウト運動は、時代の流れの中で大きな転換期を迎えています。その大変重大なときに浅学非才の身である私のような者が、諸先達、諸先輩が営々と積み重ねてこられた、大切な席を、そして宮城県連盟の栄光を汚すことはないだろうかと心配するものでございます。しかし、一旦お引き受けした以上は、身命を賭してこの役に取り組み、青少年の健全育成を推進、ボーイスカウト精神の昂揚、スカウティングの向上につとめて参りたいと思っております。幸い芳賀文蔵前理事長が副連盟長として、また副連盟長として県連盟を支えていただいた郷家照夫氏・千田好男氏の大先輩が先達としておられますので、大船に乗ったつもりで頑張ります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

その理事長としての大仕事就任早々待っていました。平成 28 年 5 月 28・29 日と仙台市を主会場に開催される日本ボーイスカウト全国大会の開催県代表として、今年度全国大会を開催した石川県連盟からの引継ぎ式で石川県連盟長から大会旗を引き継いで参りました。宮城県連盟における過去の開催は、昭和 54 年度以来のことで 46 年ぶり 2 回目の開催となります。宮城県連盟では、この開催により加盟員の減少に歯止めをかけ、東日本大震災から 5 年目の区切りの年に当たり、全国各地のスカウトから受けた数々の支援を頂戴したことに感謝、御礼を表したいとの思いと被災地の復興現状の様子を紹介して参りたいと思っております。理事長としてこの大会の準備委員長を兼ねておりますので、この大会を成功理に円成させたいと思っております。また、23WSJ が間近に迫っています。宮城県連盟からも 58 人派遣されます。山口県きらら浜での世界のスカウトの祭典、そしてその後のイギリス派遣隊のホームステイ受け入れなど矢継ぎ早の大きな行事の戸惑いがちなことですが、平和の開拓者としてのスカウトの仲間に関われながら力強くその任を果たして参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



平成 27 年度県連盟表彰

県連盟褒状（精励スカウト）

隼章スカウト

No.26-01 江刺 和音（泉第 1 団ベンチャースカウト隊）

菊章スカウト

No.848 八巻 馨仁（白石第 1 団ボーイスカウト隊）

No.849 酒井 馨（仙台第 1 団ボーイスカウト隊）

No.850 村越 飛翔（仙台第 3 7 団ボーイスカウト隊）

No.851 鈴木 千春（仙台第 3 7 団ボーイスカウト隊）

No.852 守 泰平（仙台第 3 7 団ボーイスカウト隊）

No.853 後藤 魁斗（多賀城第 2 団ボーイスカウト隊）

No.854 宮本 猛生（多賀城第 2 団ボーイスカウト隊）

No.855 相澤 菜摘（多賀城第 2 団ボーイスカウト隊）

No.856 新沼 博康（石巻第 2 団ボーイスカウト隊）

No.857 田中 杏実（石巻第 2 団ボーイスカウト隊）

No.858 秋山 若菜（石巻第 2 団ボーイスカウト隊）

No.859 斉藤 伸阿（仙台第 1 団ボーイスカウト隊）

県連盟感謝章

菊地 彬夫（仙台地区委員長、地区代表理事）

佐々木 紀郎（塩釜第 1 団 団委員、県連盟前会計）

県連盟感謝状

堀江 一男（村田第 1 団 団委員、

仙南地区協議会長、県連盟名誉会議議員）

県連盟有功章

乙訓 敬仁（仙台第 2 8 団 VS・RS 隊隊長、

県連盟トレーニングチーム準チーム員）

山田 浩幸（仙台第 1 団 CS 隊副長）

幕田 隆弘（仙台第 3 5 団 CS 隊隊長）

松屋 茂行（仙台第 1 団 CS 隊副長）

秋葉 司（仙台第 1 団 BS 隊副長）

相澤 浩司（塩釜第 3 団 BS 隊隊長）

富士原孝一（迫第 1 団 BS 隊副長、県北地区事務長）

大沼 茂雄（村田第 1 団 団委員、県連盟組織拡張広報委員）

県連盟褒状（団） 対前年度スカウト加盟員数増加達成団

仙台 第 1 2 団（団委員長 野中 孝三）

仙台 第 2 8 団（団委員長 今野 利夫）

泉 第 1 団（団委員長 高山 雅光）

泉 第 2 団（団委員長 千野 修司）

塩釜 第 1 団（団委員長 郷家 照夫）

石巻 第 2 団（団委員長 菊池 康博）

石巻 第 6 団（団委員長 村田 雄亮）

迫 第 1 団（団委員長 布施 孝之）

23WSJ「英国派遣団ホームステイ受入れ」説明会開催

プログラム委員会委員長 今野 利夫

第23回世界スカウトジャンボリーに参加した各国のスカウトを全国でホームステイを受け入れることとなりました。参加国の英国派遣団3,000名が北海道から沖縄までの47都道府県でホームステイをします。

当県連盟には、23WSJ参加後の8月8日(土)～10日(月)二泊三日の間、ウェールズ(Wales)地方の参加隊30名のスカウト・指導者が来県いたします。各地区各団に受入れにつきましてご案内しましたところ、25家庭から快い受入れ希望がありました。今回は、ホームステイは二人一組の英国派遣団からの希望もあり、スカウト13家庭。指導者3名の1家庭。合わせて14家庭での受入れとなります。

県連盟では、平成27年6月14日(日)午後4時30分より、事務所2階会議室において、ホームステイ説明会を受入れ保護者等に開催しました。

東海林理事長の挨拶後に高橋副理事長が、ウェールズ地方の概要など。その他に滞在日程説明、受入れ時の留意事項等について説明後に質疑応答に移りました。英国派遣団スカウト達は、二泊三日の間日本の家族と過ごすことで日本の慣習や文化について高い関心を持っております。短期間ではありますが、日常生活をともにしながら日本や日本人に対する関心と理解を深めてもらえるものと思っています。

平成27年度全国大会(石川)視察

県連盟事務局長 菅野 宏彦

既に決定している平成28年度全国大会宮城県開催に向けて5月30日～31日に開催された全国大会(石川県小松市)に、芳賀副連盟長、東海林理事長そして県連盟全国大会準備委員会メンバー、ローバースカウトと視察してきました。視察の内容としては大会全般の運営状況の把握はもちろんですが、日本連盟職員、そして石川県連盟の奉仕の方々に同行し、場内外の案内や受付、表彰、来賓対応、交歓会の運営、バックヤードでの対応などです。またエキスポでは、宮城県連盟の展示ブースを設け、宮城のゆるキャラ「むすび丸」と一緒に東日本大震災後の石巻の様子や宮城県の観光PRをおこない来年開催を広くアピールしてきました。夜の交歓会では、石川県連盟から、東海林宮城県連盟理事長に全国大会旗が引き継がれました。今大会の小松には、全国から指導者およびローバースカウト約800名が参加し、交歓会には350名の方が出席され、これらの対応を石川県連盟では約100名の指導者で対応されたようですが、それでも十分な「おもてなし」ができなかったと石川県連盟の理事長が仰っていました。来年の宮城県開催は、新幹線、飛行機と全国からのアクセスも良いことと、東日本大震災後5年目の節目を迎え、多くの指導者が宮城の復興の状況を気にかけて下さっていることから1000名以上の参加者が見込まれます。各団皆様と宮城県連盟が一丸となり全国大会の成功のためにご協力いただきますようよろしくお願い致します。



平成27年度 宮城県連盟スカウトフォーラム開催

プログラム委員会委員長 今野 利夫

6月28日(日)に開催いたしました「宮城県連盟ベンチャースカウトフォーラム」には、白石第1団、仙台第1団、石巻第2団から6名の参加者が集まり、「テーマ : 『Creating a Better World (よりよい世界を創ろう)』とサブテーマ : 持続可能な地域づくり」のもとに、熱心に意見を出し合い、「採択文・アクションプラン・提言文」を作成し、全体会においてそれぞれまとめた最終的なフォーラム宣言を下記のとおり作成いたしました。

この採択文は宮城県内全てのベンチャースカウトが同じ意識のもと、採択されましたアクションプランが各団または各地区において実施・展開をお願いします。

■採択文

・「私達はこれから地域の人との関わりを目標に活動していきます。」

■アクションプラン

・ふれあいの日をつくり、子供たちやお年寄りとおふれあう。

■提言文

・自分たちの活動を活発化させるために、身近にサポートしてくれる大人が必要。

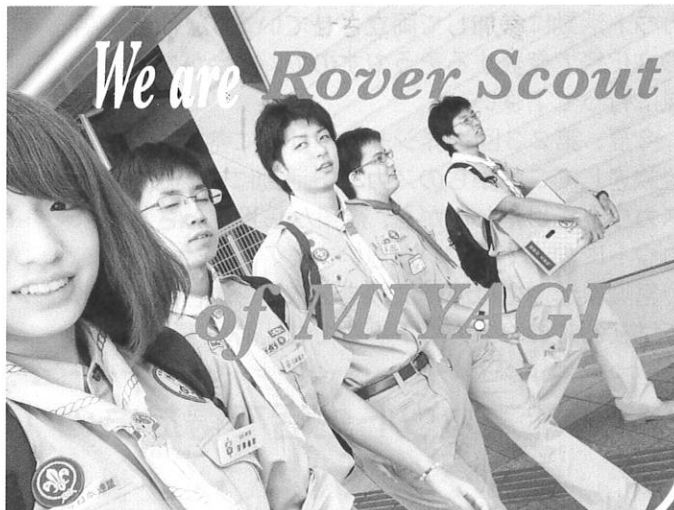


ユース活動紹介

スカウティングエキスポについて

石巻第6団 石森 誠也

私は今回がRSとして直接県の活動にかかわることは初めてで、わずかな不安を抱くと同時に、新たな挑戦へ胸を躍らせての参加でした。スカウティングエキスポの展示を企画段階から関わり貴重な経験になりました。現地では全国のスカウト達とキャンプを通しての交流もあり、全国規模の活動に対して益々興味を持ちました。今回の経験を生かして後輩の育成に携わり、スカウトならではの体験をさせていきたいです。



RCJ総会について

仙台第35団 長田 直樹

私は全国大会に合わせて開催された全国ローバースカウト会議総会に宮城県連盟代表として参加しました。北海道・東北ブロックとしては基盤構築の1年へする方針で決定しました。県内においての第一歩として9月に県のユースフォーラムを主催し対象であるユース（18とめたく思います。躍進のある1年を宮城県にお参加のもとご協力下さい。

ースフォーラムを主催し対象であるユース（18 歳から 25 歳までのローバースカウト又は指導者）の意見ま
とめたく思います。躍進のある 1 年を宮城県においても行いたいと考えておりますので是非ユースの皆様ご
参加のもとご協力下さい。

仙台地区創立45周年記念式典・祝賀会

仙台地区事務長 渡邊 裕

BP 卿の誕生日（2 月 22 日）に、創立 45 周年記念式典・祝賀会がホテルグランテラス仙台国分町において開催され、地区運営に寄与された他団体・会社・個人・地区役員、団体の運営に寄与された指導者に対して、感謝状の贈呈が行われました。

宮城県連盟から郷家副連盟長、安達長老、東海林・高橋両副理事長、千葉県コミッショナー、地区代表理事として南館仙南・阿倍東部・菅野石巻各地区委員長が来賓として出席され、来賓を代表して郷家副連盟長、東海林副理事長よりご祝辞を頂きました。

また、村井連盟長、ガールスカウト宮城県連盟・仙台地区協議会、仙台地区スカウトクラブ、石巻地区協議会、石巻第6団様より祝電・祝詞を頂きご披露いたしました。

祝賀会では、出席者 48 名（式典 51 名）の中で、最年長 92 歳の安達長老の乾杯の発声で始まり、和やかに歓談、40 周年以降の 5 年間の記録した写真をプロジェクターで映写、コメント付きで会場が大爆笑する場面もあり、楽しい一時を過ごしました。

これからの団隊・地区・県連の益々の発展を祈念し、弥栄三唱をして閉会しました。



隼スカウト誕生

仙台地区事務長 渡邊 裕

6月19日（金）中田市民センターにおいて、仙台第28団ベンチャースカウト尾形凜太郎君（高2）が、乙訓VS隊長の指導のもと、隼スカウト章の課程を修了し面接を受けました。

尾形君は部活で、男子シンクロナイズドスイミング（ウオーターボーイズ）をしながら、積極的にスカウト活動に参加して両立させています。仙合一高の文化祭で発表するそうですので、機会があったら見に行ってください。

今夏、第23回世界ジャンボリーに参加、様々な経験をしてこれからのスカウト活動にいかし、富士スカウトを目指しながら、後輩から目標とされるスカウトになって欲しいと思います。

宮城県連盟では昨年に続き2人目、仙台地区としては初めての隼スカウト誕生です。弥栄



ボーイスカウト生活で得たもの（菊スカウト誕生）

ボーイスカウト仙台第1団 斉藤 伸阿

私がボーイスカウトに入って活動を始めたのは7歳のビーバー隊のころでした。その時から約7年間ボーイスカウト活動をしている私ですが、多くのものを学び、体験し、得てきました。

ボーイスカウトで得たものは大きく分けて二つあります。

一つ目は心身の鍛えです。私はボーイスカウトを通して多くの仲間とキャンプなどの活動を行ってきました。それらには協調性が不可欠でした。仲間たちと共に考え、協力し行動することは難しいことでした。しかし、そのような行動をたくさん行っていったことで自分の感情をコントロールできるようになり、忍耐力や決断力を身につけられました。

二つ目はコミュニケーション力です。ボーイスカウトは決して一人でできるものではありません。テントをたてる時、食事を作る時にも協力しなければなりません。そのため、情報を共有しあうことは大切です。そこで私はコミュニケーション力を得られました。

私は今年の7月から8月にかけて行われる第23回世界スカウトジャンボリーに参加します。様々な人々との交流を楽しみにしています。また、ベンチャー隊に上進し、上班にもなって富士章にもチャレンジしたいと思っています。もうすぐボーイ隊も終わりです。しかし、私はベンチャー隊、ローバー隊と続けていくつもりです。ボーイスカウトが素晴らしいものだと思っているからです。私はボーイスカウトでたくさんのものを得てきました。今度はそれを後輩に伝え、これからの自分のボーイスカウト活動にいかし、また、大人になって社会の中で生きていくときにも自分が得たものをかみしめて生活しようと思います。

仙台市子どもまつりに参加して

仙台地区協議会総合委員会 柿沼 富雄

好天に恵まれた5月24日仙台市太白区の三神峯公園にて、第45回子どもまつりが開催されました。

午前7時、地区奉仕者22名が集合。桜の老木に囲まれた敷地に『モンキーブリッジ』『関所破り』『本部テント』設置と汗を流した。

会場の近郊の団として、仙台第28団が竹ぼっくり、竹けん玉、ブラックボックスを用意、PRに力を入れた。

毎年、第1人気のモンキーブリッジでは怖そうにロープを握り、一歩一歩ゆっくりと足を進め地面に足がついた時、指導者とハイタッチ。お母さんも思わず大拍手、「よく渡ったね」と親子で喜んでいる情景に指導者も一緒に喜び合っていた。

今回も大勢の親子連れが来園、仙台28団に1名入団が決定。（皆さんご苦労様でした）。



第23回世界スカウトジャンボリー派遣について

特別委員会委員長 横澤 繁

いよいよ『第23回世界スカウトジャンボリー』の開催日が迫って来ています。5月初旬に派遣隊ごとの準備訓練のキャンプや2回にわたる隊集会、保護者説明会も無事終了し、7月27日の出発を心待ちにしていることと思います。

今回は、宮城県連盟から派遣されるスカウトの情報をお知らせします。

大会中8月6日に行われる広島市平和記念式典に仙台第1団ボーイ隊の齊藤伸阿君が代表スカウトとして参加します。その際に、『全国ORIZURUキャラバン』参加者が製作した千羽鶴が納められます。

それから、8月7日に行われる『復興の森整備事業』に参加するのは0403隊から選出された10名です。この事業は、被災3県のスカウトの他、ガールスカウト、海外のスカウトと共にきらら浜内「復興の森」の樹木の保護を行うものです。

1. 宮城県連盟からの派遣者数：58名

◎宮城隊（0403隊）39名

（指導者4名、ボーイスカウト20名、ベンチャースカウト15名）

◎宮城・山形・秋田合同隊（0404隊）4名

（指導者1名、ベンチャースカウト3名）

◎大会運営スタッフ等 15名

2. 壮行会： 7月22日（水） 午後3時～3時50分 県庁1Fロビー

3. 出発式： 7月27日（月） 午前7時 JR仙台駅

4. 解散式： 8月 8日（土） 午後7時50分 JR仙台駅

第23回世界スカウトジャンボリー

【会期】7月28日（火）～8月8日（土） 【会場】山口市阿知須・きらら浜

【参加者】150以上の国と地域より33,000名

※23WSJ宮城県連盟派遣情報は、宮城県連盟ホームページからご覧いただけます。

全国ORIZURUキャラバン開催

組織拡張広報委員会委員長 鈴木 美恵子

5月23日（土）、名取イオンモールを会場に全国ORIZURUキャラバンが開催され多く皆様に参加していただきました。皆さんに折っていただいた折り鶴約950羽は、千羽鶴となって8月の広島平和記念式典に届けられます。またボーイスカウト体験コーナーでは、国旗のキムスゲーム、自然クイズ、ロープでトンボ作りなど、親子で楽しいひと時を過ごして頂きながら、世界162ヶ国、3600万人が参加している世界最大級の青少年運動であるボーイスカウトについてを知って頂きました。



スカウトセミナー開催

6月7日、仙台市泉区高森市民センターにてスカウトセミナー（ボーイスカウト講習会）が開催され、20人の参加者がスカウト運動の概要とスカウト教育の原理と基本的な方法について学びました。主任講師は日本連盟副リーダートレーナーの小堤泰氏で、参加者は近くの公園でのハイキングやゲームなどの楽しい活動も体験しました。

■宮城県連盟「県別章」が決定しました。

昨年末、皆様に募集した「県別章」(宮城県連盟章)が左記のデザインに決定しました。多くの方からご応募頂きありがとうございます。厳正な審査の下、渡邊裕様(仙台スカウトクラブ)のデザインが採用され、これをベースにイラストレーターと相談し手直しをさせて頂きました。今年9月以降から新ユニフォームの左肩に「県別章」として着用することになります。



ボーイスカウト宮城連盟維持財団理事会・評議会が開催される

一般財団法人ボーイスカウト宮城連盟維持財団の理事会・評議会が開かれ、郷家理事長が退任され、新理事長に芳賀文蔵氏が就任。専務理事に和田剛和氏、理事に柿沼富雄氏・村上佳司氏が就任。会終了後、郷家氏の労いの会が開かれ花束が贈呈されました。

第20回記念『仙台地区雪中キャンプ』のお知らせ

- ◆期日：平成28年1月9日(土)～11日(月・祝日) 2泊3日イグルーによる野営
- ◆場所：宮城蔵王白石スキー場 ◆対象：ベンチャースカウト(他地区参加大歓迎)

◇参加希望のベンチャースカウト・指導者の方は8月末までご連絡下さい。

◇申込・問い合わせ先：乙訓VS活性化特別委員長 メールアドレス (t-oto@palette.plala.or.jp)

※スタッフとして参加出来る団委員・指導者(舎営)も募集中。

※記念パーティを10日夜予定していますので、OBも一泊で参加募集中。

■県連盟ホームページタスクチームよりお知らせ

平成25年7月に開設した県連盟ホームページは現在、毎月のアクセス数が約700件と多くの皆様にご利用頂いております。毎回皆さまからお寄せいただいた「活動の様子」をアップしております。今後ともたくさんの投稿をお待ちしております。また今年4月末にフェイスブックを立ち上げ、1回のアクセス数が300件以上、多いときには600件と、こちらも多くの皆様にご利用頂いております。是非ご覧頂き「いいね!」「シェア!」で拡散して頂ければ幸いです。

- ◆県連盟ホームページ <http://www.scout-miyagi.jp/>
- ◆県連盟Facebook 「ボーイスカウト宮城県連盟」で検索。
- ◆23WSJ宮城県連盟派遣隊Facebook「23WSJ日本宮城県連盟派遣団」で検索。

<編集後記>

県連総会にて役員改選があり、東海林新理事長の下新体制となりました。それから、いよいよ今月28日から『第23回世界スカウトジャンボリー』が山口県のきらら浜にて開催されます。これからのベンチャーやユースの活動にも期待しつつ、引き続き皆さんにお伝えしたいと思います。(鈴木)

■発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟

■編集 宮城県連盟組織拡張広報委員会

委員長 鈴木 美恵子

委員 白根沢 健 小野寺 康 松本 康男
渋谷 純 小野寺 純 大沼 茂雄

〒985-0841

宮城県多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号

宮城県多賀城分庁舎内

TEL 022-355-6265/FAX 022-355-6267

ホームページURL <http://www.scout-miyagi.jp/>